

2025 年 12 月 15 日
日本銀行山形事務所

今回山形短観における主な判断、事業計画の動き (2025 年 12 月調査)

1. 業況判断

12 月調査では、非製造業は改善したものの、製造業が悪化したため、全産業では 8 と前回調査から 1 ポイント悪化した。前回調査では 8 ポイントの悪化、水準は 1 を予測していた。

製造業 ・・・ 化学が改善したものの、電気・輸送用機械やその他の製造業が悪化したため、全体では▲3 と前回調査から 5 ポイント悪化した。前回調査では、水準は▲7 を予測していた。

非製造業 ・・・ 卸・小売、宿泊・飲食・対個人サービスが悪化したものの、建設、運輸・郵便が改善したため、全体では 18 と前回調査から 3 ポイント改善した。前回調査では、水準は 9 を予測していた。

先行き (2026 年 3 月予測) は、製造業は改善するものの、非製造業は悪化するため、全産業では 6 と 2 ポイント悪化するとの予測。

2. 売上・収益計画

(1) 売上高

2025 年度 (計画) は、製造業は前年度比▲0.2% の減収、非製造業は同 4.2% の增收となり、全産業では同 1.8% の增收計画。

前回調査との比較では、製造業 (修正率▲0.7%)、非製造業 (同▲0.6%) ともに下方修正となり、全産業では▲0.6% の下方修正となった。

(2) 経常利益

2025 年度 (計画) は、製造業は前年度比▲9.6% の減益、非製造業は同 10.6% の増益となり、全産業では同▲2.9% の減益計画。

前回調査との比較では、製造業 (修正率▲3.6%) は下方修正、非製造業 (同 1.5%) は上方修正となり、全産業では▲1.7% の下方修正となった。

3. 設備投資額（含む土地投資額）

2025年度（計画）は、製造業は前年度比▲24.5%の減少、非製造業は同▲37.5%の減少となり、全産業では同▲29.1%の減少計画。

前回調査との比較では、製造業が下方修正（修正率▲5.2%）、非製造業が上方修正（同2.3%）となり、全産業では▲2.9%の下方修正となった。

4. 雇用

雇用人員判断・・・全産業は▲42の「不足」超（「不足」超幅は、前回調査と同水準）。先行き（2026年3月予測）は、「不足」超の拡大を予測。

新卒採用計画（全産業）・・・2025年度（前年度比▲1.6%）、2026年度（同▲1.6%）ともに前年度を下回る計画。前回調査（6月調査）との比較では、2025年度（修正率▲2.1%）、2026年度（同▲5.6%）ともに下方修正となった。

以 上